

施策名 新しい交通政策の確立

2324 所管局: **都市計画局** 共管局: なし

概要 地域の住民や事業者、その他の関係機関が一体となって、自動車交通の抑制や平準化を図る。
また、必要に応じて実験的な取組を実施しながら、安全・快適で効率の良い、人や環境にやさしい交通体系の実現を目指す。

総合評価
B (B) 客観指標評価は、パークアンドライド利用者アンケートの調査結果が良好で、大変良い状況にあるが、市民生活実感評価はどちらとも言えない。
両評価を総合的に勘案して、この施策の目的はかなり達成されている評価する。

○この施策の客観指標評価

客観指標総合評価 a (a)

指標名

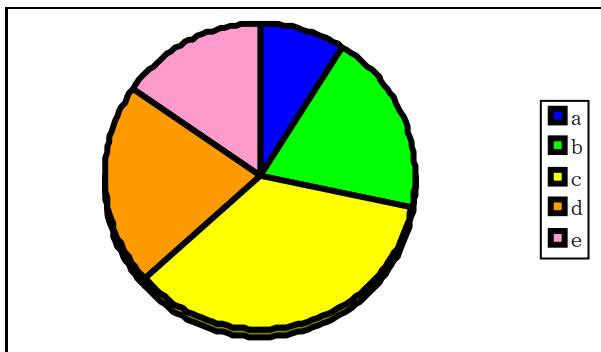
前回値 最新値 目標値 達成度 評価

(準)パーク&ライドの利用者満足度(%)

96.7	95.7			a
------	------	--	--	---

○この施策に関する市民生活実感評価

公共交通機関を利用する人が増えている。



答a: そう思う	46	8.9%
答b: どちらかというと思う	99	19.3%
答c: どちらとも言えない	181	35.2%
答d: どちらかというと思う 思わない	110	21.4%
答e: そう思わない	78	15.2%
有効回答数	514	
市民生活実感評価		C (d)

※ 施策1345とは取組事項が類似することから、同じ客観指標等を使用して評価(一括評価)しています。

<参考>この施策実現のための主な事業

事業名

- 都心地域の交通検討調査
- 京都市交通情報データシステム運用
- 嵐山等観光地交通対策